

学校長挨拶

兵庫県立飾磨工業高等学校ホームページをご覧いただき、誠にありがとうございます。令和6年4月より、第28代校長として着任しました 永本 浩一(ながもと ひろかず)です。どうかよろしくお願ひいたします。

本校は、昭和10年に飾磨町立兵庫県飾磨商業実務学校として開校し、昭和11年に兵庫県飾磨商業学校、昭和23年の学制改革により兵庫県立飾磨工業高等学校となり、今年度創立89年を迎える伝統校です。この間、「ものづくりを支える工業人」として産業界に輩出し、日本の工業を支えてきた人材育成の伝統ある工業高等学校です。



全日制課程では、「機械工学科」、「電気情報工学科」、「エネルギー環境工学科」の3つの学科を、多部制では「基礎工学科」を設置し、それぞれの学科でもものづくりを通して日々工業人の育成に取り組んでいます。また、社会生活におけるコミュニケーションスキルとレジリエンス(困難な状況でも柔軟に適応する力)を持ち合わせた持続的就労可能な社会人を育成することも目標のひとつです。

本校の歴史と伝統を支えてきた「自主創造」「礼讓親和」「勤勉誠実」の校訓のもと、本校の教育活動が生徒の学びを後押しするとともに、将来の人生を切り拓きながら挑戦し続ける人間に成長するように取り組んでいます。

そして、保護者の皆様、地域の皆様とともに学校も成長し、多くの方々に愛され、応援していただけるような学校づくりに邁進いたしますので、どうかご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

兵庫県立飾磨工業高等学校 校長 永本浩一